

公益社団法人 化学工学会 反応工学部会 CVD反応分科会主催

第44回シンポジウム

「JAPAN-KOREA ALP Workshop」

共催 応用物理学会・原子層プロセス研究会, CVD研究会, Cat-CVD研究会
協賛 応用物理学会・シリコンテクノロジー分科会, プラズマエレクトロニクス分科会,
東京大学連携研究機構マテリアルイノベーション研究センター(MIRC)

開催趣旨

昨年6月にAVS主催ALD/ALEカンファレンスが韓国済州島にて開催され盛況を博し、前回シンポジウムではその講演者にお集まりいただき、日本語で改めてご発表いただきました。200名に上る参加者にご参加いただき、改めて原子層プロセスALPに対する期待の高さが浮き彫りとなりました。今回は、日本だけでなく、ALP研究が盛んな韓国からも第一線の研究者にお集まりいただき、最近の研究成果についてご紹介いただきます。韓国からは、ALD/ALE2025のALDプログラムチェアを務められたHan-Bo-Ram Lee先生に講演いただき、ALD/ALEのステアリングコミッティを務められているHyungjun Kim先生にも参加いただきます。本機会がALPにおける両国の今後の関係強化にも繋がればと期待しております。講義は全て英語で行います。なお、今回は東京を飛び出し、新生シリコンアイランド九州の中心である熊本にてオンラインを併用しながら開催することといたしました。奮ってご参加ください。

日時 : 2026年2月24日 (火) 10:00-16:00

場所 : 熊本城ホール (3階 中会議室)

〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町3-40

<https://www.kumamoto-jo-hall.jp/access/>

実施形態 : ハイブリッド (対面 + Zoomによるオンライン)

参加費(税込) : 化学工学会 CVD反応分科会法人賛助会員 (無料) 、
化学工学会 CVD反応分科会個人会員 (3,000円) 、
化学工学会 反応工学部会会員 (4,000円) 、化学工学会会員 (5,000円) 、
CVD研究会会員 (5,000円) 、Cat-CVD研究会会員 (5,000円) 、
応用物理学会・シリコンテクノロジー分科会会員 (5,000円) 、
応用物理学会・プラズマエレクトロニクス分科会会員 (5,000円) 、
非会員 (12,000円) 、学生 (無料)

※参加費は、下記Webサイトを通じてクレジットカードで前払いしてください。

申込方法 : 次のWebサイトよりお申し込み下さい。(peatix.comドメインからのメールを受信可能としてください。)

<https://cvd44symposium.peatix.com/>

アクセスできない場合には、(1)氏名、(2)所属、(3)連絡先E-mail、(4)参加資格(所属学会等)、(5)参加形態(対面参加、オンライン参加)、を明記のうえ、cvd@scej.orgまでメールにてお申し込み下さい。

申込締切 : 2月20日 (金) 正午 厳守 (締め切り後の申し込みは一切できません。)

対面参加48名、オンライン参加100名の定員に達し次第、申し込み受付を終了いたします。

問合せ先： CVD反応分科会事務局 E-mail : cvd@scej.org

注意事項

- ・参加費はクレジットカードにて前払いです
- ・参加者による録画・録音は一切禁止とします。
- ・会議URLならびに講演資料入手方法は参加申込者にのみ開催日前日までにメールにてお送りします。
- ・諸事情により、内容が変更される場合があります。
- ・講演動画の事後配信は致しません。

<講演プログラム> 発表言語：英語

- 10:00-10:10 Opening Remarks 霜垣 幸浩氏 (東京大学/北海道大学)
竹田 靖宏氏 (熊本市誘致戦略課課長)
- 10:10-10:50 Japanese Speaker (TBD)
- 10:50-11:30 Prof. Soohyun Kim (UNIST)
- 11:30-12:30 Lunch (ビュッフェ形式にて日韓の講演者・参加者が交流)
- 12:30-13:00 Sponsor Presentations
- 13:00-13:40 百瀬 健氏 (熊本大学)
- 13:40-14:20 Han-Bo-Ram Lee 氏 (Incheon National University)
- 14:20-14:30 Break
- 14:30-15:10 石川 健治氏 (名古屋大学)
- 15:10-15:50 Il-Kwon Oh 氏 (Ajou University)
- 15:50-16:00 Closing Remarks Hyungjun Kim 氏 (Yonsei University)

謝辞

開催に当たり、熊本県、熊本市、熊本観光コンベンション協会の多大なるご協力をいただきました。ここに深く御礼申し上げます。

展示

物品展示を希望される方は下記までご連絡ください。机 1 台、パネル 1 台を用意いたします。

オーガナイザー百瀬：momose@cs.kumamoto-u.ac.jp

現地では、熊本県、熊本市による展示も予定しております。

シンポジウムオーガナイザー

霜垣 幸浩 (東京大学) , 百瀬 健 (熊本大学)